

財産名称	旧神子内小学校	担当課	足尾行政センター	普通財産
所在地	日光市足尾町1719	根拠法令		

土地情報

敷地面積(m ²)	2,843.71	所有	市有地	その他
-----------------------	----------	----	-----	-----

利用目的

小学校(休校)

財産の現状

- ・建築から63年以上が経過しており、改修等を実施した履歴等は見つからなかった。
- ・現施設は、老朽化が著しい状況。

財産経過等

旧神子内小学校については、昭和59年3月23日に休校となり、それ以降は倉庫として使用。(校舎の一部は、観光課が資材等を保管。校庭の南側には専用の倉庫を設置し、足尾町納涼祭の櫓を保管。) 今後、利用する予定がないことから、利活用対象財産とする。

No.	該当財産名称	主構造	階層	建築年度	耐用年数	耐震	延床面積(m ²)
1	旧神子内小学校(校舎)	W造	1	1958	24	不可	291.00
2	旧神子内小学校(教員住宅)	W造	1	1958	24	不可	54.00
3							
4							
5							

延床面積 総計(m²) 345.00

位置図

写真等

利活用方針

1 資産利活用の方向性	市有財産として保有 (建築物については、行政目的としては使用せず、時期を調整して解体する。)
2 当該方向性の理由	建物の築年数など老朽化が進んだ状態であり、解体することが望ましい。 教員住宅は、安全面を考慮し、早急な解体が望ましい。 校舎棟も将来的には解体するものとするが、解体時期については、調整を要する。
3 資産活用の具体的手法	現所管課において解体時期が調整されるまで適正な維持管理を行う。
4 具体的対応スケジュール	現所管課及び財政課等と調整
5 資産利活用に関する経費等見込み	建物解体費用(見込み) (W造、延床約345m ²) 20千円/m ² × 345m ² = 6,900千円
6 その他利活用に関し必要な事項	古材の活用等の問い合わせについては、再度連絡。